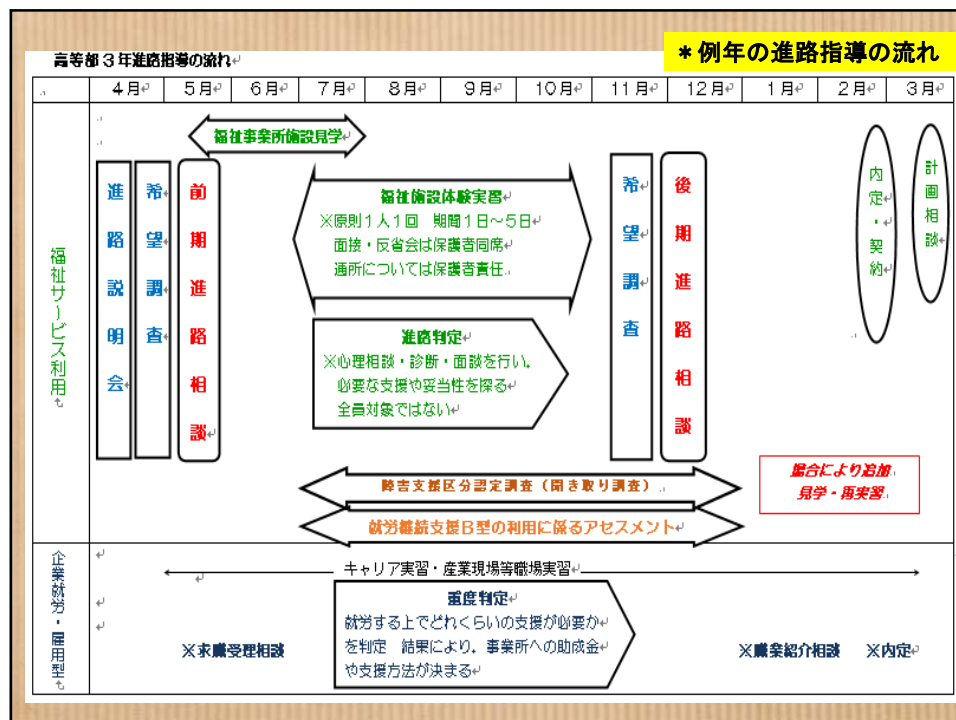


卒業後の「進路選択・決定」に向けて

令和 2年 5月28日
京都市立西総合支援学校
進路指導主事 小谷 加代子



卒業後の進路先

総合支援学校⇒ 企業就労
就労移行支援事業所
就労継続支援A型事業所
就労継続支援B型事業所
生活介護事業所
進学(大学, 専門学校など)

<企業就労>

- ・企業と雇用関係を結び, 給料をもらう
- ・社会人として自立した力が要求される
(時間管理や体調管理など自己管理)
- ・コミュニケーション力が必要とされる
(挨拶, 返事, 報告・連絡・相談)
- ・公共交通機関などを利用して一人で移動ができる

<就労移行支援事業所>

- ・原則2年間(最大3年間)企業就労を目指し, 訓練
- ・企業就労を意識した活動
(一人での通勤, 報告・連絡・相談)
- ・説明や指示通りに作業を行う, 責任を果たすなど
働く力, コミュニケーション力が要求される
- ・公共交通機関などを利用して一人で移動ができる

<就労継続支援事業 A 型事業所>

- ・事業所と雇用契約を結ぶ
(最低賃金の保障が基本だが, 最低賃金を下回る場合もある)
- ・企業就労に向けてのステップとして取り組んでいる施設が多い
- ・説明や指示通りに作業を行う, 責任を果たすなど
働く力, コミュニケーション力が要求される
- ・公共交通機関などを利用して一人で移動ができる

<就労継続支援事業 B 型事業所>

- ・事業所と利用契約を結ぶ(雇用契約ではない)
- ・通勤は原則一人で行う
(一人で通勤できる力をベースラインとしている)
- ・指示を聞いて活動できる, 身辺自立できている,
好き嫌いやYesNoの意思表示ができる,
休憩時間を一人またはみんなで過ごせる

<生活介護事業所(デイサービス型)>

- ・集団活動や個別活動, 入浴サービスなどのプログラムを設定
(散歩, ドライブ, 創作活動, 季節ごとの各種行事, 卓球
バレー, スノーズレンなど)
- ・送迎サービスあり(各事業所の送迎範囲あり)

<生活介護事業所(生産活動型)>

- ・下請け作業とゆったりした時間とで日中活動が組み立てられる
- ・指示を聞いて作業に取り掛かる, 身辺自立できている, 好き嫌いやYesNoの意思表示ができる, 休憩時間を一人またはみんなで過ごせる
- ・送迎サービスがないところは一人で通勤する

進路選択・決定にあたっての考え方

自分らしく, 充実して楽しく
活動できそうなところはどこか?

- 本人が楽しんで居心地のよい場所であるかどうか
- 学校生活で積み上げてきたことや, 身に付けた力を発揮し活かしていけるか
- 自力で通えるか, 通えるようになるか, 送迎が必要か
- 自宅からの所要時間, 交通機関などは適当か
- 事業所の活動(プログラム)が本人に合っているか
- 事業所の理念や運営母体について理解しているか

令和元年度の進路状況

令和2年4月現在

種別		男子	女子	計
就職	企業	0	0	0
進学	吉備高原職業 リハビリテーションセンター	1	0	1
	専門学校	0	0	0
福祉	就労移行支援	1	0	1
	就労継続支援A	0	0	0
	就労継続支援B	11	4	15
	生活介護	10	7	17
	自立訓練	0	0	0
	入所	0	0	0
その他	未定	0	0	0
合計		22(1)	11(1)	34(2)

* ()は、併用利用者の数